

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	更生保護支援活動～就業先支援拡大事業～
事業主体 (連絡先)	松本地区更生保護協力雇用主会 そえ木の会 (松本市深志2-8-13)
事業区分	② 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	405,760円 (うち支援金: 304,000円)

事業内容

(1) 協力雇用主会の活動紹介および求人獲得活動

松本商工会議所や松本法人会など地域の法人会組織と連携し、活動紹介及び求人獲得活動を目指した。法人会組織では定例的に法人向けの案内(冊子発送など)を行っているため、その中に梱包頂き、多くの会社に活動紹介を行う。

(2) 地域と連携した子育て支援の勉強会や相談会

罪を犯してしまう少年・青年の多くが、家庭環境に様々な問題を抱えている。また社会復帰を行う上でも、保護者や地域の方々の役割は大きい。

子ども、保護者を対象にした勉強会や相談会を地域の諸団体と連携し開催し、青少年の犯罪を少しでも事前に防げるように啓発した。



【勉強会の様子】

【目標・ねらい】

- ① 雇用主会の拡大
- ② 実際の雇用の促進
- ③ 地域と連携した啓蒙・予防活動
- ④ 更生保護活動の認知・PR

事業効果

(1) 協力雇用主会の活動紹介および求人獲得活動

(新規社数) H30: 6件

(協力雇用主会) H29: 74件→H30: 78件

(2) 地域と連携した子育て支援の勉強会や相談会

- ① 日時: 8月19日(日)
場所: 第二地区公民館
講師: 長野少年鑑別所 荻谷遼専門官
参加者: 25名
- ② 日時: 12月21日(金)
場所: 王滝会館(会議室)
講師: 長野保護鑑別所 久保 紀人氏
参加者: 25名

※自己評価【B】

【理由】

少年刑務所やみすず寮から2名の雇用を獲得(情報が入っているだけで)。実際にホームページで雇用する側、される側ともに情報を共有することで、雇用主会の最大の目的である就業支援に繋がった。

今後の取り組み

松本地域での協力雇用主会における更生保護活動はかなり充実したものとなった。実際に全国各地からの問い合わせや相談を受けるほどである。今後は周辺地域に活動の輪を広げると共に長野県が更生保護における先進県になるように、各団体と協力しながら進めていきたい。

また雇用を通して地域経済の浮揚にも寄与していきたいと思う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある